



県の方針 「ふじのくに“有徳の人”づくり」
☆自立した人・関わり合いを大切に人・よりよい社会づくりに参画し、行動する人

国の方針 「社会に開かれた教育課程」
☆「生きる力」：資質・能力「三つの柱」の育成
・「主体的・対話的で深い学び」の実現
・「カリキュラム・マネジメント」の確立

町の方針 「夢や目標の実現に向けて“主体的に生きる人”づくり」
『「多彩な資質や能力を引き出す」小学校地域の信頼にこたえる夢を育む学校づくり』

☆学校教育目標

Plan

自他を大切にし、新しい明日をひらく北小の子

Do

児童の実態と課題

- 素直で真面目である。他者に思いやりをもって関わり合えることができる。
- 見通しや方向性が定まれば、課題に向かって一生懸命に取り組める。
- 知的好奇心が高く、興味・関心をもつと意欲的に取り組むことができる。
- 全校行事で力を発揮する学校文化がある。縦割り班活動や鼓笛演奏等、伝統的な文化が継承されている。
- 学習指導要領・GIGA スクール構想の具現化と働き方改革を両輪で推進していくことが重要課題となっている。
- 「主体性」「言語能力」「レジリエンス」「自己肯定感」に課題がみられる。
- 多様な子供たちのニーズに応じた組織的で細やかな指導が求められている。
- 予測困難な時代を生き抜くための健やかでレジリエントな心身の育成が求められている。(新しい生活様式と基本的な生活習慣の確立、体力向上、スマホ対応等)



保護者・地域の実態

- 保護者は学校に関心と期待を持ち協力的である。見守り隊、しろやまクラブ、各種ボランティア等、地域住民の学校支援も充実している。
- 学校運営協議会を機能させ、これまで以上に学校を開き、PTA組織、地域住民に依拠した「社会に開かれた教育課程」を構築し、地域と共に歩む学校づくりを推進していく必要がある。

校区の概要と課題

- 学校は長泉町北部地域に位置し、自然環境豊かな城山の地にある。校区は、平野部と山間部の広域にわたり、2地区の児童はバス通学をしている。
- 主要道路が校区を貫き、交通量が大変多い地区。今後は異常気象による突発的な災害や激甚災害も想定され、「命を守る教育(防災・防犯・交通安全)」を充実させていく必要がある。

◎経営理念(合言葉)

「あなたが大切」

- ◆居場所のある「笑顔あふれる楽しい学校」(子供)
- ◆信頼できる「つながる学校」(保護者・地域)
- ◆子供と向き合える「働きがいのある学校」(教職員)

ウェルビーイングな学校

☆保護者・地域との信頼関係を築く連携と協働(学校評価)☆

Action



3つの学校経営目標

Check

【教科指導】(学びづくり)

生き生きと伝え合い学び合う子の育成

【教科外指導】(心づくり)

ともに生きる力の育成

【学校運営】(体制づくり)

チーム力のある学校づくり

育みたい5つの力

- ① 生きて働く知識・技能
- ② 未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等
- ③ 学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性等
- ④ 自分から進んで物事に働きかける主体性
- ⑤ 自他のおよさや違いを生かして課題を解決する協働性

○学びの実感に向けた思考が活性化する単元構想の工夫

- ・ゴールとプロセスをセットにした「主体的・対話的で深い学び」の授業改善
- ・タブレット端末の効果的な活用と校内研修の充実による教職員の授業力向上
- ・高学年の教科担任制導入による専門性を生かした指導、子供の学習内容の理解度・定着度の向上、学びの実感をもてる誰一人取り残さない全員参加の授業

○他者と関わる良さを実感しつながらの中で学びを深める授業の推進と読書習慣の定着

- ・対話を通して学びを深める授業の推進
- ・自分の考えを深めるための聴く力の育成
- ・自己肯定感が高まる言葉掛け
- ・基礎的な知識・技能の確実な習得
- ・教え込む⇒やる気にさせる主体性の醸成
- ・図書室の活用促進読書奨励の推進

○健やかでレジリエントな心身の育成

- ・失敗を恐れずに苦手なことにも挑戦しようとする前向きな気持ち 失敗⇒財産
- ・ネガティブ感情からポジティブ感情へ

○子供一人一人に居場所や所属感があり、安心して生活できる学級・学校づくりの推進

- ・自分の考えや気持ちを誰に対しても安心して言える心理的安全性の醸成
- ・自分のよさを見つけ、自己肯定感を高める
- ・いじめ・不登校児童を生まない風土づくり

○「自他を大切にする教育」の充実

- ・明るく元気な(低)笑顔で挨拶(高)の励行
- ・関わりを深め多様性を認め合う子供の育成
- ・全教育活動を通じて行う道徳教育の推進
- ・多様な子供のニーズに応じた「ユニバーサルデザイン」の機能した教育の充実
- ・保護者との教育(就学)相談の継続と充実
- ・あらゆる機会を通じて子供の自尊心を高める「受容と共感」「承認と賞賛」の励行

○安心・安全な学校づくりの推進

- ・ヒヤリハットの「早期発見・早期対応」と「報連相の徹底・組織対応」
- ・「いじめ防止基本方針」の周知と組織的指導
- ・防災訓練、防犯学習の充実と「命を守る教育」の推進(シミュレーション訓練の実施)
- ・交通安全&安全生活指導の徹底

○地域・保護者との双方向の連携推進

- ・「地域に小さな幸せを届ける挨拶」の励行
- ・学校運営協議会の効果的運営と機能化により地域に依拠し、地域に学ぶ「社会に開かれた教育課程」の創造
- ・教育活動の積極的公開と情報発信(授業公開、HP更新、学年学級便り等の発行)

○子供と向き合う時間を生み出す「働き方改革」の継続と推進

- ・小さなエネルギーで大きな効果を生み出すステージ制の構築と実行
- ・経営への高い参画意識に基づく協働実践と躊躇わない情報共有
- ・子供と教師に活力を与える業務改善、働き方改革の継続と促進

○チーム北小 ～いいね!👍⇒笑顔～

- ・愛情、共感・リスペクト・感謝と寛容の心でウェルビーイングな学校づくり
- ・多様性を認め、子供や仲間の良さを見つけ伸ばす教職員
- ・経営への高い参画意識に基づき協働実践する教職員…グランドデザインの協働遂行